

令和8年度「実施計画 兼 まちづくり達成状況報告書」（事務事業点検シート）

（１）総合計画上の位置付けと事務事業の背景・目的と目標

後期基本計画	施策の大綱	Ⅲ学校教育・生涯学習の推進	事務事業の背景・目的	事務事業の目標
	施策の目標	2生涯を通じた学習活動を促進する	中学校部活動の地域展開については、少子化の進行による生徒数の減少に伴い、部活動の設置数の減少や学校単位での活動継続が難しくなるなどの課題が生じています。また、教員の時間外勤務の増加や未経験分野の部活動指導など、教員の負担が大きいことも課題となっています。こうした状況を踏まえ、学校と地域が連携しながら持続可能な活動体制を構築し、生徒が将来にわたりスポーツや文化・芸術活動に親しむことができる環境の整備を進めることを目的としています。	中学校部活動については、教職員の負担軽減と持続可能なスポーツ環境の確保を図るため、学校部活動と地域クラブ活動の段階的な分離を進めます。常総市では自主運営型による地域クラブ活動への移行を基本とし、学校、保護者、関係スポーツ団体、地域の理解を深めながら受け皿となるクラブチームの創設と活動体制の整備を推進します。具体的には、3年後を目途に土日の部活動を地域へ移行し、6年後には地域クラブを中心とした活動体制の確立を目標とし、生徒が継続してスポーツ活動に取り組める環境づくりを進めます。
	施策	1学校教育		
	施策内容	部活動の地域移行の推進		
	その他、拠法令及び分野別計画等	-		
事務事業名		部活動の地域展開（移行）事業		

（２）アクティビティ（活動・事業）とアウトプット（結果）

（３）インプット（投入）

No.	アクティビティ（活動・事業）		アウトプット（結果）			R 8 予算額	R 8 決算額
	活動名・事業名 （対象年）	R 8 活動・事業内容	指標名（単位）	R 8 目標値	R 9 目標値		
				R 8 実績値	R10 目標値		
①	部活動地域展開説明会及び意見交換会の実施 （R8・9・10）	学校教職員、保護者、スポーツ団体等を対象に説明会や意見交換会を実施します。	回数（回）	5	5	0 千円	千円
②	地域クラブチーム創設支援事業 （R8・9・10）	関係スポーツ団体と連携し、地域クラブチームの立ち上げを推進します。	チーム数（団体）	3	5	0 千円	千円
③	地域指導者確保・育成事業 （R8・9・10）	地域スポーツ団体や競技団体と連携し、地域クラブ活動の指導者を確保します。	登録人数（人）	5	5	0 千円	千円
④	地域クラブ活動環境整備事業 （R8・9・10）	地域クラブ活動の受け皿として、学校開放事業を活用し、活動環境の整備を行います。	施設利用件数（件）	10	10	0 千円	千円
⑤	部活動地域展開開設 （R8・9・10）	指導者を確保できた種目から、順次、地域クラブ活動を実施します。	開設種目数（種目）	13	16	6,950 千円	千円
⑥						千円	千円
⑦						千円	千円
⑧						千円	千円
⑨						千円	千円
⑩						千円	千円

（４）アウトカム（成果）

成果に関連する上記（２）の活動名・事業名（No.）	指標名（単位）	指標の設定理由と目標値の根拠 （目標値を達成することにより市として何が達成されるか）	R 7 現状値	R 8 目標値	R 8 実績値	目標年度
						目標値
部活動地域展開説明会及び意見交換会の実施	回数（回）	説明会を実施し、関係者の理解を深め、部活動の地域移行を円滑に進めるためです。	10	5		令和8年度
地域クラブチーム創設支援事業	チーム数（団体）	地域クラブの受け皿を確保し、部活動の地域展開を円滑に進めるためです。		3		令和8年度
部活動地域展開開設	地域展開活動生徒数（人）	対象となる中学校 1・2 年生 538 人のうち、約 4 割に当たる 220 人の参加を見込み、生徒のスポーツ活動機会の確保を図ります。	0	220		令和8年度

（５）目的・成果の達成に向けた点検・改善

業務の振り返り	改善の余地	今後の方向性
	☐ コスト ☐ 活動 ☐ 成果 ☐ その他	